

乳がんセンチネルリンパ節のバイオマーカー探索研究

1. 研究対象：

国立がん研究センター中央病院で、2015年4月01日～2020年3月31日に乳がん外科切除を受けた患者さんの中で解析時に包括的同意が得られている患者さんを対象にします。外科切除にて採取された組織検体の残余検体・病理診断報告書を含む診療録等の診療情報を研究に使用します。

2. 研究背景・目的・方法

乳がんのセンチネルリンパ節への転移は、がんの広がりを知る目印になることから、しばしば検査がされています。一方、このセンチネルリンパ節は乳腺組織内に異物が侵入した際に、それを排除するための免疫反応を起こす上で重要な役割を担っています。がんに対しての免疫反応を強化、誘導する免疫療法も近年開発されてきています。そこでセンチネルリンパ節をより詳しく調べることにより、個々の乳がん患者さんの免疫防御の様子等を把握し、それにより予後予測や治療選択に役立つ情報を供給可能な指標(バイオマーカー)を探することは重要なことです。

本研究では乳がん組織の免疫状態をコントロールしている因子をセンチネルリンパ節から探索することを目的にします。

診療の残余病理組織を用いて、乳がん組織の免疫状態をコントロールしている因子をセンチネルリンパ節発現分子から選別し、臨床病理学的に手法等により検討します。それら因子により誘導される免疫状態のがん組織における役割についても検討します。本研究はシスメックス株式会社との共同研究により実施されます。

研究実施期間：10年間。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：検査後の残余組織 等

情報：病歴、カルテ番号、年齢、生年月日、仮名のみの名字、等

4. 外部への試料・情報の提供・公表

共同研究機関との試料・資料・情報提供の際は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。試料の輸送は紛失リスクを最小化するために、輸送時に随時追跡可能であり、受け取り側の授受の確認が可能な輸送方法を選択します。情報は電子的配信等をとることがあります。

データの解析結果を論文としてしかるべき医学雑誌での公表、学会発表を実施します。

5. 研究組織

国立がん研究センター 平岡伸介
シスメックス株式会社 谷口充

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター研究所・病理解析部門 平岡伸介（研究責任者）
〒104-0045 中央区築地 5-1-1
TEL 03-3542-2511/ FAX 03-3248-2463

研究代表者

国立がん研究センター研究所 平岡伸介